

第123回免疫系発生学セミナー

宮坂 昌之 教授

大阪大学大学院医学系研究科免疫動態学

免疫細胞の動態を 決める分子機構 -最近の進展-

11月26日(金) 16:00～17:30

疾患ゲノム研究センター1階
交流ホール

免疫細胞の動態を司る分子機構や癌細胞の血行性転移の分子機構の研究において、国際的リーダーのひとりとして研究領域を牽引されている宮坂昌之先生を迎えてセミナーを開催いたします。宮坂先生はまた、日本免疫学会長を務めるとともに、今夏に神戸で開催された国際免疫学会事務局長として八面六臂の大活躍をなさるなど、我が国における免疫学の振興と次世代育成に大きく貢献されています。この度、来学の機会を得ましたので、特別講演をお願いいたしました。多数のご来聴をお待ちしております。なお、本講演は、大学院特別講義および「感染・免疫クラスター特別セミナー」を兼ねます。

Structure. 18:649-656, 2010.

J. Immunol. 183:5608-5614, 2009.

Blood. 112:4915-4923, 2008.

J. Exp. Med. 203:1603-1614, 2006.

J. Immunol. 182:1287-1295, 2009.

Am. J. Pathol. 173:1566-1576, 2008.

J. Immunol. 179:4376-4382, 2007.

J. Immunol. 176:803-810, 2006.

問合せ: 疾患ゲノム研究センター生命システム形成分野(大学院医科学教育部免疫系発生学)
高浜洋介 (x9452, takahama@genome.tokushima-u.ac.jp)